

「子どもとオトナが政治を議論する」を実施

小学生とその保護者、岐阜市明るい選挙推進委員が、同じ土俵で政治を議論します。近年、社会問題などの議論は、同世代間で対話する場面が目立ちます。例えば、小中高等学校の授業、選挙時に同じ関心を持った方々が集う集まりなどです。そこでは同世代間が抱える問題が共有され、結果として同じような問題意識を持つ場面が多くみられます。しかし、どのようなイシューであっても、政治は全ての世代に関わっています。各世代間を超えて議論をすることで、同じ問題に対する多様な見方・考え方を捉え、考えることが可能です。小学校、大学、岐阜市選挙管理委員会の協力の下、今回初めて、学校の授業の中でそのような取り組みを行うことになりました。

題材は、岐阜市選挙管理委員会と岐阜県若者の選挙意識を高める会（岐阜大学を拠点に投票率向上等を目指し、主権者教育推進活動を行う大学生有志）、岐阜大学教育学部田中伸准教授で小学校 6 年生を対象として作成された主権者教育用リーフレット「選挙について考えてみよう!」を使います。

子どもとオトナが同じ目線で政治について考える授業、是非取材の程、お願いいたします。

記

日 時 10月9日(水) 8時25分～9時25分

会 場 岐阜大学教育学部附属小学校 6年2組
(岐阜市加納大手町 74 番地)

内 容 子どもとオトナが政治を議論する

その他 授業で用いる主権者教育用リーフレットについては、下記からご覧いただけます。<https://www.city.gifu.lg.jp/secure/40474/leaflet.pdf>

【問い合わせ先】

岐阜大学教育学部社会科教育講座 田中 伸

TEL : 058-293-2231

080-4051-6911

E-mail : nobol@gifu-u.ac.jp